

第26回 バイオメカニズム・シンポジウム in 八ヶ岳

「人も機械も星から生まれた」
～広い星空の下で、人と機械の深い議論を～

2019年7月5日(金)～7日(日)

於 Royal Hotel 八ヶ岳 (山梨県北杜市大泉町)

主催：バイオメカニズム学会 (SOBIM Japan)

大会ウェブサイト：<https://www.sobim2019.com>

夜話：「Space Fantasy LIVE ～宇宙と私たちのつながり」

講師 高橋真理子氏 (一般社団法人星つむぎの村)

演題申込み締切：2019年2月8日(金)

宿泊申込み締切：3月29日(金)

予稿集原稿締切：4月19日(金) / 参加申込み締切：5月17日(金)



協賛団体 (予定)

計測自動制御学会
システム制御情報学会
情報処理学会
人工知能学会
人体科学会
精密工学会
電気学会
電子情報通信学会
日本運動生理学会
日本看護科学学会
日本看護技術学会
日本看護研究学会
日本機械学会
日本義肢装具学会
日本義肢装具士協会

日本建築学会
日本作業療法士協会
日本シミュレーション学会
日本写真測量学会
日本人工臓器学会
日本人類学会
日本生活支援工学会
日本整形外科学会
日本生体医工学会
日本生理学会
日本体育学会
日本体力医学会
日本人間工学会
日本バイオマテリアル学会
日本バイオメカニクス学会

日本福祉のまちづくり学会
日本補綴歯科学会
日本理学療法士協会
日本リハビリテーション医学会
日本リハビリテーション看護学会
日本リハビリテーション工学協会
日本臨床スポーツ医学会
日本臨床神経生理学会
日本臨床バイオメカニクス学会
日本ロボット学会
日本ロボット工業会
ヒューマンインタフェース学会
ライフサポート学会
臨床歩行分析研究会
IEEE EMBS Japan Chapter
IEEE EMBS West Japan Chapter

第26回バイオメカニズム・シンポジウム実行委員会

大会長：持丸正明

副大会長：三輪洋靖

プログラム委員長：小林吉之

実行委員 (五十音順)：岩田浩康, 荻原直道, 小野誠司, 河西伸一, 河合祐子, 木塚朝博, 金承革, 串田賢一, 窪田聡, 清水俊治, 中嶋香奈子, 橋詰賢, 藤本雅大, 保原浩明

シンポジウム事務局：国立研究開発法人産業技術総合研究所 臨海副都心センター 本館3階
bms26th@sobim2019.com

大会公式サイト



第 26 回バイオメカニズム・シンポジウムへのお誘い

バイオメカニズム学会では、毎年の学術講演会とは別に隔年毎にシンポジウムを開催してきました。このシンポジウムはバイオメカニズム研究、すなわち、ヒトや動物の形態、運動、機能、さらには発達、生体情報の処理などを含め、生物を工学・医学・生物学などの多面的な視点と方法論で解析するだけでなく、人工関節や福祉機器の開発、舞踊・スポーツや機能不全・介護動作の評価・改善などに及ぶ広い範囲を含んだ研究に対して、各分野のスペシャリストが集って徹底的に討論することを特徴としております。本シンポジウムは、他学会のシンポジウムにない以下のような特徴を有しておりますので、皆様こそってご参加ください。

星空への再チャレンジ!

今回は星空の名所として有名な八ヶ岳が会場です。前回の会場の芦別も、「星の降る里」でしたが、あいにくシンポジウム期間中は天候に恵まれませんでした。今回は星空への再挑戦となります。

本シンポジウムは朝から晩まで参加者が一つ屋根の下に集って合宿形式で行うことを習わしとしており、様々な分野の研究者が垣根を越えて、時に楽しく、時に厳しく、交流することを目的としております。実際、実行委員も過去のシンポジウムで深いディスカッションが行えており、今回のシンポジウムもとても楽しみにしております。古参者、新参者関係なく良い意味で遠慮のないディスカッションを楽しみましょう。

長時間発表・討論、シングルセッション

25分という比較的長い発表討論時間を設け、シングルセッションで全ての発表を皆で聴講するスタイルをとります。そのため、異分野の発表に対してもじっくり聴講、議論をしていただけます。

長文な予稿集原稿

予稿集もフルペーパー相当の原稿の長さ(8ページ基準)で、研究の内容を異分野の方にもわかりやすく説明・議論していただけます。

選択出版(絶対査読+相対査読)

シンポジウムでの発表は単なる口頭発表に終らず、査読付学術論文へとつながっていきます。全ての予稿集原稿が査読され、口頭発表に対する評価も加味されたうえで採択された論文が、論文集「バイオメカニ

ム 25」に収録され出版されます(2020年8月出版予定)。また一部の発表については、「バイオメカニズム学会誌」に原著論文候補として推薦する場合があります。論文集「バイオメカニズム」はすでに24巻の実績があり、この分野を代表する出版物としてこれまで高い評価を受けています。

夜話(特別講演)

初日の夕食後の夜話(特別講演)では、高橋真理子さん(北大理学部、名大大学院宇宙理学専攻、山梨県立科学館の学芸員というキャリアを経て、現在、星空工房アルリシャの代表、一般社団法人星つむぎの村共同代表(代表理事)、山梨県立大学非常勤講師、つなぐ人フォーラム共同代表などとしてご活躍中)に、プラネタリウムイベントによる病院訪問の事業のお話と、音楽と合わせたプラネタリウムイベントの実演をしていただきます。また当日の天候次第では、実際に星空観察をしますので、皆様ぜひ照る照る坊主をご用意ください。

宇宙は今から約138.2億年前のビッグバンによって誕生したとされています。言い換えれば、我々の身体も機械も、星から生まれました。八ヶ岳の地にて、バイオメカニズムの原点について考えるひと時を共に過ごしましょう。

懇親会

二日目の夜には懇親会を企画しています。この地域の食材を堪能いただけるように準備しております。お楽しみに!

異分野融合

バイオメカニズム学会は医学、工学、体育学、人類学、看護学など様々な分野を融合し、既成の学問領域にとらわれない新しい「バイオメカニズム領域」の確立を目指しています。

本シンポジウムでは異分野の研究者が集います。異分野の研究状況を知ることで、新しいヒントを得ることがしばしばありますが、本シンポジウムではそのような場を提供いたします。皆様方の積極的な演題の申込、シンポジウムへの参加をお待ちしております。

第26回バイオメカニズム・シンポジウム
大会長 持丸正明